

位置図



いなむらがさき 稲村ガ崎 擁壁改修工事

国道134号 道路災害防除事業



令和5年11月撮影

事業の目的

国道134号は、横須賀市三春町を起点とし、大磯町大磯に至る主要な幹線道路で、災害時の緊急輸送道路（1次路線）に指定されていますが、令和元年に発生した台風（10号、19号）による高波の影響で護岸が崩落する被害が発生し、長期間の交通規制が必要となるなど、円滑な交通環境の確保と防災機能の強化を目的とした擁壁改修工事が急務となっていました。

これまでに、令和元年に被災した擁壁の改修工事が完了していますが、隣接する擁壁も同様の被害を受ける可能性が極めて高いことから、現在、残る区間を西側、東側の2工区に分けて、改修工事を進めています。



改修前の状況

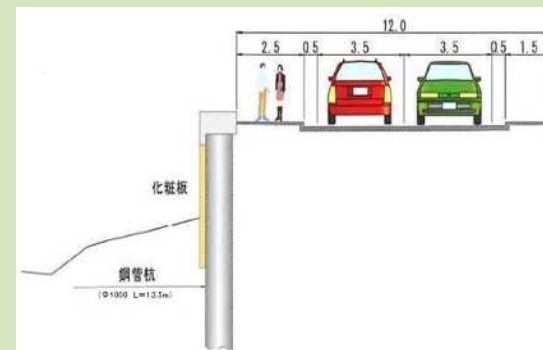


杭打設後の状況

事業の概要

- 路線名 国道134号
- 事業箇所 鎌倉市稲村ガ崎3丁目（西側工区）、1丁目（東側工区）
- 事業概要
 - 事業延長：約0.48km 幅員：12.0m（2車線）
 - 擁壁改修工 L=479m（西側：248m、東側231m）
 - 鋼管杭工 Φ1000mm L=8.5m~13.5m
 - N=406本（西側212本、東側194本）
 - 化粧パネル工 L=479m（西側：248m、東側231m）
- 交通量 23,702台/日（R3センサス）
- 事業年度 令和4年度~令和9年度（予定）

標準断面図



施工状況（西側工区）



施工状況（東側工区）

平面図



完成イメージ（七里ガ浜工区）

